

THEOインカム・ファンド(世界の債券中心)

元本確保型の商品ではありません

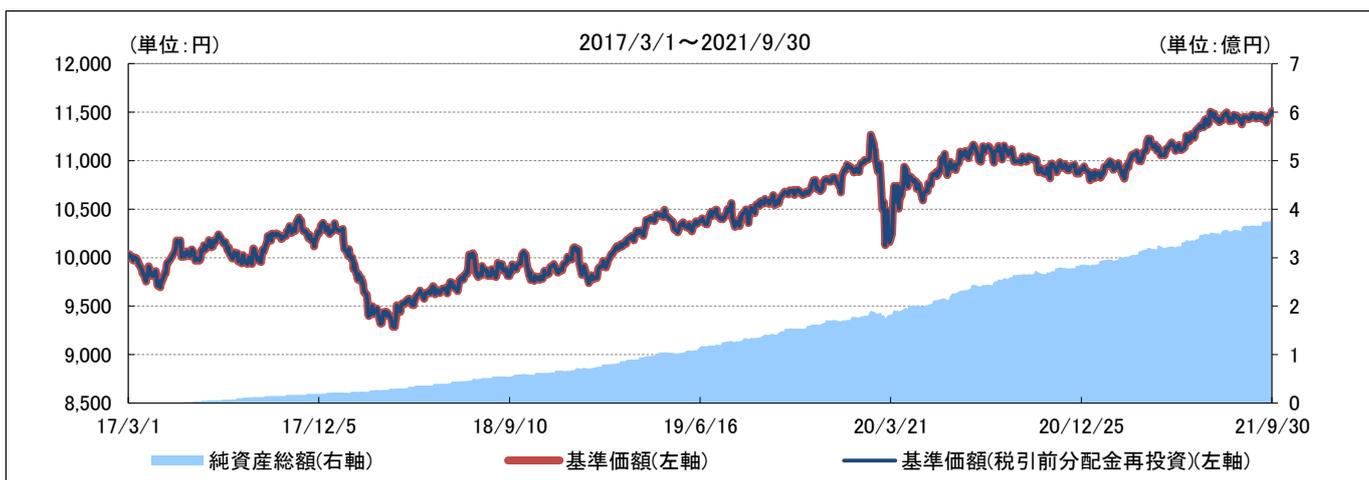
◆ファンドの特色

- ・主な投資対象： 債券を中心とするETFへ投資することで、イールド(裏付け資産からの利息等を主な原資にETFが生み出す)を重視し、世界各国の金利水準を享受し、安定的なリターンを目指す商品設計となっています。国債・社債などの債券や一部先進国や新興国のハイイールド債などが投資対象です。
- ・ベンチマーク： 当ファンドにはベンチマークがありません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	11,512円
純資産総額	3.77億円

* 基準価額は、分配金控除後です。



- * 基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前の分配金を決算日の基準価額で再投資したものととして委託会社にて計算しており、実際の騰落率とは異なります。
- * 基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)の計算において信託報酬は控除されております。
- * 分配実績がない場合、あるいは設定来累計の分配金額が少額の場合、基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)のグラフが重なって表示される場合があります。

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	過去1ヵ月間	過去3ヵ月間	過去6ヵ月間	過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	0.40%	1.09%	2.86%	4.25%	4.70%	—	—	3.12%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	—	4.48%	3.88%	—	—	4.64%

- * ファンド収益率(分配金再投資)とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
- * 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。
- * 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。
- * 過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

◆組入上位5銘柄 (組入れ銘柄数: 7銘柄)

銘柄名	ファンドウエイト
1 ISHARES MBS ETF	19.92%
2 ISHARES 20+ YEAR TREASURY BO	18.46%
3 ISHARES 7-10 YEAR TREASURY B	16.83%
4 ISHARES 1-5Y INV GRADE CORP	14.93%
5 SPDR BLACKSTONE SENIOR LOAN ETF	9.99%

* 比率はマザーファンドにおける純資産総額比です。

◆ファンドマネージャーのコメント

インカム・ポートフォリオは0.4%の上昇となりました。新型コロナウイルスのワクチン普及に伴う経済再開の動きがみられる中で、月後半では中国恒大集団の資金繰り、世界的な半導体不足、米国供給網混乱、米金融政策の先行きなどのマイナス材料で世界的な市況に不透明感が増しました。特に米連邦債務の上限問題が急浮上したことは、米長期金利急上昇の最大の要因となりました。ただしその後は、国債売りが落ち着いたことや、米国上下院でつなぎ予算が成立したことで、金利は低下に転じました。ファンドへの寄与度としては、シニアローンがプラス要因となる一方で、主に米国長期債がマイナスの要因となりました。米ドルは中旬まで対円で109円台後半から110円近辺のレンジ内で推移しました。下旬に入ると、FOMC(米連邦公開市場委員会)で資産買い入れ縮小(テーパリング)が11月から開始されることが示唆され、米国金利が上昇したことなどからドル高が進み、111台で月末を迎えました。

■当資料は、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。■当資料は、株式会社お金のデザインが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。